

ドル円、114 円台後半に上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 2 月 4 日

前営業日の市況

ドル円は安値圏 114.38 で寄り付いた。英欧中銀の金融政策決定会合を控えた東京時間は、114 円台半ばで小動きとなった。海外勢が参入すると 114 円台後半までじり高となった。英中銀は 25bp の追加利上げ、量的緩和縮小の開始を決定。ECB は金融政策の維持を決めるもラガルド総裁がこれまでのスタンスから一転、年内利上げを否定しなかった。ポンド高、ユーロ高が進行するなか、ドル円はクロス円の上昇に支えられ高値 114.99 まで上昇して引けている。なお、1 月の米 ISM 非製造業景況指数は 59.9 と 1 年ぶりの低水準となったが、反応は限られている。

本日のポイント

本日は 1 月の米雇用統計に注目。政府当局者がオミクロン株感染拡大による短期欠勤者のピークが調査時期と重なり失業者としてカウントされると発言、ADP 雇用統計も予想外の減少を記録しており、市場のコンセンサスは弱めに傾いている。昨日は英欧中銀の動きを受けて米金利も上昇した一方、ドル安が進行した。本日もドル売り優勢となりそう。ただ、ウクライナ情勢緊迫化で原油価格が一段と上昇するなか、実質金利低下の思惑が円売りにつながり、ドル円はむしろ 115 円台を試す展開が続くとみる。(齋藤)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
114.70~115.70	1.1380~1.1480	130.80~132.00

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	114.38	114.99	114.33	114.99
EUR/USD	1.1298	1.1451	1.1265	1.1439
EUR/JPY	129.22	131.54	129.22	131.54
GBP/USD	1.3565	1.3628	1.3521	1.3599

	終値	(前日比)
日経平均	27,241.31	- 292.29
ユーロストック 50	4,141.02	- 81.03
FTSE100	7,528.84	- 54.16
ダウ工業	35,111.16	- 518.17
ナスダック	13,878.82	- 538.73
上海総合指数	休場	-
CRB 商品指数	259.99	+ 0.50
WTI 原油先物	90.17	+ 1.91
金先物	1,805.40	- 4.90
VIX 指数	24.35	+ 2.26

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.049%	0.000%	0.176%	-0.003%
独国債	-0.332%	0.126%	0.143%	0.103%
米国債	1.197%	0.042%	1.832%	0.055%
英国債	1.144%	0.115%	1.368%	0.111%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.019%	+ 0.001%
ユーロ円金利先物	100.055 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02667%	+ 0.00012%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.1902%	+ 0.0051%
USD-LIBOR6ヵ月	0.52871%	+ 0.00557%
EURIBOR6ヵ月	-0.49900%	+ 0.00300%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.08760%	+ 0.00080%

※「米国 FF Rate」のみ as of 2月2日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年8月3日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年8月5日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
22:30	米	単位労働コスト(前期比年率、4Q速報)	1.0%	0.3%
22:30	米	労働生産性(4Q速報)	3.9%	6.6%
22:30	米	新規失業保険申請件数(1/29・万件)	24.5	23.8
0:00	米	ISM非製造業景気指数(1月)	59.5	59.9
0:00	米	製造業受注(前月比、12月)	▲0.4%	▲0.4%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
22:30	米	非農業部門雇用者数変化(1月・万人)	13.4	19.9
22:30	米	失業率(1月)	3.9%	3.9%

時刻	地域	イベント
21:00	英	MPC(BOE、政策金利発表) / MPC議事録 / 金融政策レポート
21:45	ユ	ECB理事会(政策金利発表)
22:30	ユ	ラガルド ECB総裁定例会見

時刻	地域	イベント
	中	北京冬季オリンピック開会式

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行 ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。